

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和6年度) 2024年度

| 活動日時 | 月         | 日 | 曜日 | 開始   | 終了    | 場 所       | 会員参加数 |
|------|-----------|---|----|------|-------|-----------|-------|
|      | 12        | 5 | 木  | 9:00 | 16:00 |           |       |
| 活動名称 | 福祉ベンチ製作準備 |   |    |      |       | 報告者：小嶋・小沼 |       |

### <活動目的>

鶴2小校長先生より、地域の人たちと連携した教育環境をつくり、子ども達との交流を深める活動を広めるきっかけづくりとして複数のベンチを校庭に設置してほしいとの依頼があった。また、市民の森でキクイムシや枯木処理のため伐採してある木材があり、当クラブとして、従来より福祉ベンチとして製作・提供していることから、今回の作業実施となった。

### <主な活動内容>

- 五味ヶ谷の森で10月26日に伐採し、玉切りしてある大木をベンチ資材として利用するためチェーンソーで半分にカットしたが、それでも200~300kgの重量があり、軽トラで運搬することは危険な面があるため、更に両側面および下面をカットし軽量化を図った。
- 2枚の板材を製作できたが、それでも重く、軽トラに乗せることに苦労した。  
(板材はベンチとしての利用以上の活用も考えられるので今後使用方法等検討する。)
- 中木の丸太2本の皮を剥ぎ、土台4本のブイ字カットを製作した。
- 以上の2板材と丸太を2回に分けてシルバー倉庫に運搬した。
- 今後、丸太は表面を削り、防腐剤を塗布する予定。
- 逆木倉庫周辺の杉幼木3本を切り出し、運搬時に使用する三脚にするため、軽トラ屋根のひさしで乾燥させることとした。

### <課題・評価>

大木の切り出しにはバッテリーチェーンソーでは無理で、大型ガソリンチェーンソーの出番となった。作業工具として、木回し類の工具が必要なので別途、購入する。また、人力作業にはロープワークの技術習得が必要であるので今後、技術習得の研修機会を開催したい。

### <里山参加会員>

橋本、小嶋、石樽、金、小澤、阿部、小沼

### <活動写真>



